新潟市立木崎小学校便り

きざき

題字：寺尾　貞男　氏（笹山）

令和３年１１月１８日

令和３年度　第６号

コミュニティ・スクール

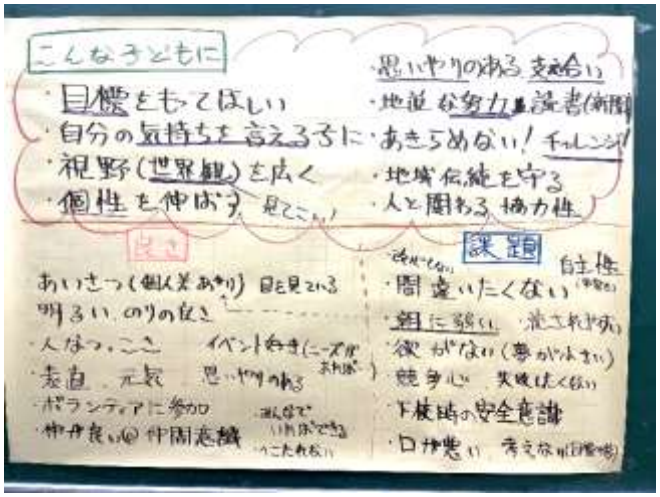
教頭　菅原　香代

コミュニティ・スクールとは，学校と保護者や地域の皆さんが学校運営について話し合う学校運営協議会を設置した学校を言います。令和４年度から，新潟市でこの制度がスタートします。

子どもを取り巻く環境や学校の課題は複雑化・多様化しています。これからの社会をたくましく生き抜く力を育てるためには，保護者，地域，学校が一体となって取り組んでいくことが必要です。地域総がかりで子どもの成長を支えるのが，コミュニティ・スクールなのです。

先月，木崎小・中学校の学校評議員会（学校運営協議会の前身）が開かれました。

その会で，学校評議員それぞれの立場から，木崎地区の子どもの良さと課題について，出し合いました。そして，この良さと課題をふまえ，「どんな子どもに育ってほしいか」を話し合いました。その話合いを記録したものが右の写真です。



「目標をもってほしい」「あきらめず，チャレンジしてほしい」「思いやりのある子に！」等，たくさんの願いがありました。

今後，学校運営協議会では「こんな子どもに育ってほしい」のためにどのような活動が必要かについても，一緒に知恵を出し合い，肯定的で未来志向の話合いを行っていくことになります。

コミュニティ・スクールのメリットは？

<u>子どもにとって</u>

○ 充実した体験活動により，多くの大人とふれ合い，自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。また，地域の担い手としての自覚が高まります。

<u>保護者にとって</u>

○ 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感が生まれます。保護者同士や地域の人々との人間関係もつくられます。

<u>地域の方にとって</u>

○ 教育活動にご自分の経験を生かすことで，生きがいや自己有用感につながります。また，地域の方同士のコミュニティが深まります。

<u>そして地域と学校にとって</u>

○ 育てたい子どもの姿や未来の地域の理想の姿を共有することで，これまで一緒にやってきた活動がもっと意味をもち，進化します。

テレビパフォーマンスショー

木崎小恒例の行事となっているパフォーマンスショーは，感染症対策のため，昨年度からテレビ放送で行われています。昨年度は，出演者が音楽室に集まって撮影していましたが，一人一台ずつ iPad を所持している今年度は，各学級・各自で撮影した映像を，昼食時に放映しました。

高学年のパフォーマンスでは，テレビ番組のように，ジャンプして降りると別の場所に移動したり，ビデオの早回しを効果的に使ったりと，ビデオで実施する良さを生かしたパフォーマンスが多く，下級生の子どもたちはびっくりしながら映像に見入っていました。

５の１パフォーマンスの映像

あいさつ運動がありました

９月下旬に，前期企画委員会の「あいさつスタンプ Get だぜ！週間」がありました。朝，企画委員が各学級を回り，「目を見てあいさつ」「心を合わせてあいさつ」の二つを呼びかけました。最近では，大きな声を出すことを控えなくてはならない場面が多いのですが，企画委員のみんなに笑顔であいさつするなど，気持ちを伝えようとあいさつする様子が見られました。

また，１０月中旬には，木崎中学校の生徒が，木崎小学校の玄関であいさつ運動を行いました。４日間に渡って，小学生のために来てくれたことに感謝のこころを込めて，丁寧にあいさつを返すことができました。

楽しかった「全校なかよし遠足」

今年度の「全校なかよし遠足」は，感染症対策のため１か月延期され，午前中のみの実施となりました。

時折，雨のぱらつく時間帯がありましたが，下級生を励ましながら歩いた往復の道のり，ウォークラリーの時間などの異学年交流を通して，協力して活動する良さやお互いを思いやる大切さを実感することができました。

きまりを守って，安全に歩きましょう

もう少しで着くよ。がんばろう！

紅葉がとてもきれいです。

座ってあめ玉をなめて休憩しましょう。

班遊びの時間には，競馬場でウォークラリーをしました。競馬場内のいろいろなところで，６年生が出題するクイズを解いて回ります。クイズには指定された学年が答えることになっているので，どの学年の子も，活躍の場面があり，みんなで楽しむことができました。

中学年用の問題です。

３年生，４年生が活躍します。

一緒に歩いてくださり
ありがとうございました。

子どもたちを見守ってくださったボランティアの皆さんのおかげで，楽しい一日を過ごすことができました。ありがとうございました。

校内作品展 Week

今年の作品展は従来の文化祭から変更して，授業参観日を中心とした 1 週間を校内作品展 Week として、作品展示をしました。各学年の平面作品と立体作品の他クラブ作品を展示しました。授業参観日に大勢の保護者の皆様から作品を見ていただきました。ありがとうございました。

児童は期間中の水曜日と金曜日の昼休みを作品鑑賞タイムとして全学級を解放して自由に作品を鑑賞できる時間にしました。

作品鑑賞タイムには子どもたちが異学年の児童の作品を見て。「班長の絵すごい。上手だね」。「1 年生なのにすごいね、丁寧に書いている。」指さして話し合っている姿が見られました。鑑賞カードを持って教室を回りお気に入りの作品を見つけて記入するいつも通りの光景に加えて、タブレットで撮影する GIGA スクール時代の鑑賞の姿も見られました。